

2019年3月20日

都道府県バスケットボール協会
アンダーカテゴリー部会長 各位
U15 カテゴリー部会長 各位
U12 カテゴリー部会長 各位

公益財団法人日本バスケットボール協会
マンツーマン推進プロジェクト長 山本 明

マンツーマン推進における変更点について（通知）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会事業にご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

過日、JBA にインテグリティ委員会が発足し、主題として「クリーンバスケットクリーンザゲーム」が採択され、JBA においては副題として「暴力暴言撲滅」が重点項目としてあげられています。

これらの処置によりテクニカルファウルの対応が再度見直されたことに伴い、マンツーマン推進におけるテクニカルファウルの名称を「マンツーマンペナルティ」と改称することと致しました。また、U12 カテゴリーにおいて、これまでテクニカルファウルによるコーチの失格退場はありませんでしたが、失格退場処分を適用することと致しました。

これに伴う「マンツーマンディフェンスの基準規則」の文言の修正、「マンツーマン基準規則の補足解説」の追加、「マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用」を修正致しましたので、通知をさせていただきます。

修正点は以下にまとめておりますのでご確認いただき、都道府県内にて関係各所に周知いただけますようお願い申し上げます。

記

■修正点（黄色網掛けにて表示）

1. マンツーマンディフェンスの基準規則
 - ① テクニカルファウル→マンツーマンペナルティ
 - ② 「テクニカルファウル」から「マンツーマンペナルティ」への名称変更について
2. マンツーマン基準規則の補足解説
 - ① 「◆マッチアップ」の補足説明を追加。
 - ② 「◆オフボールディフェンス」の補足説明を追加。
 - ③ 「◆スイッチ」の補足説明を追加。
 - ④ 「◆トラップ（ミニのみ）」の補足説明を追加。
3. マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用
 - ① テクニカルファウル→マンツーマンペナルティ
 - ② [マンツーマンコミッショナーの任務] (2) 「改善」の説明を追加
 - ③ [マンツーマンコミッショナーの任務] (2) 黄色旗から赤旗への移行の目安を追加。
 - ④ 2019年4月1日からの新ルール「テクニカルファウルの処置」の変更による文言の修正（挟み込みとなることへの対応処置）。
 - ⑤ 「U12 においてコーチ自身にマンツーマンペナルティが3回記録された場合、コーチは失格退場となる」ことの追加。

■適用時期

1. 2018年度全国ミニ、ジュニアオールスター大会より適用する。
2. 都道府県においては2019年4月1日からの適用とする。

■添付資料

1. U12/U15 テクニカルファウル対応
2. マンツーマンディフェンスの基準規則
3. マンツーマンディフェンスの基準規則の補足解説
4. マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用について

＜本件に関する問い合わせ先＞

公益財団法人日本バスケットボール協会

基盤強化グループ 育成普及・マンツーマン推進担当 担当：山本・松澤・佐藤

TEL 03-4415-2020（平日 9:30～17:30） / E-mail ul5mandf@basketball.or.jp

以上